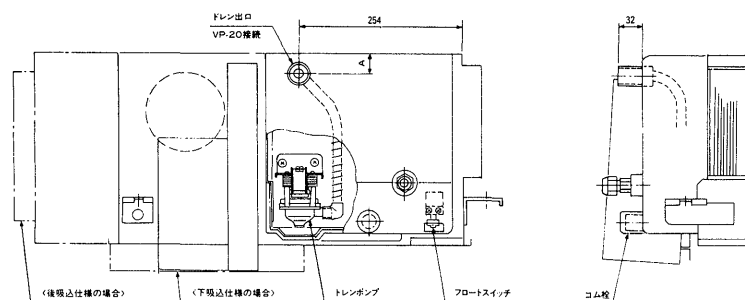
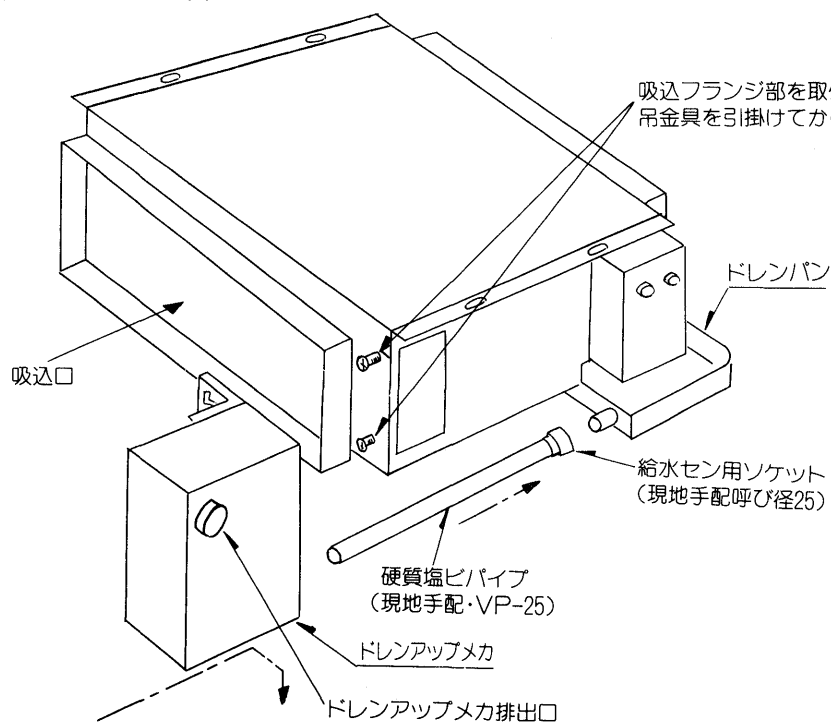


外形

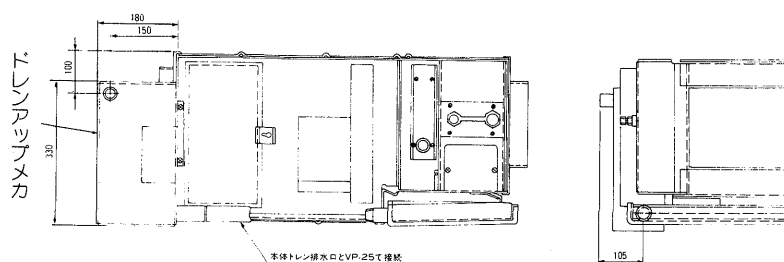


■天井埋込形 D-A

本図では電気品箱を取りはずした状態になっています。



※塩ビパイプ部は露付の可能性がありますので、必ず断熱処理を行なってください。
またVP-25接合部は、塩ビ系接着材で、水もれのないように確実に接着してください。



※加湿器との併用はできません。これは、加湿器の電磁弁が故障した時、オーバーフローのおそれがある為です。

オプション品（室内ユニット）

■天吊形 T-B

(1) 適用機種

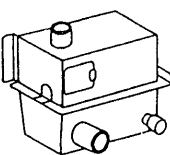
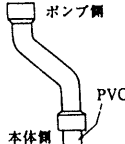
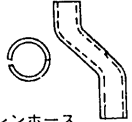
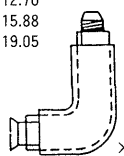
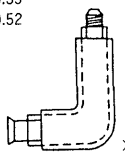
室内ユニットの内部に取付けます。

注1. ドレンの揚程はユニット下部より500mm迄です。

注2. ドレンアップメカ取付け時は、ドレン配管・冷媒配管共に上側の取出しとなります。

注3. 取付けは、室内ユニットを吊り込む前に行ってください。

(2) 付属部品

①ドレンアップメカ	②ネジ(4×10)	③VP-20管	④パイプカバー	⑤ドレンホース	⑥ホースカバー
 ×1	 ×4	 ×1	 ×1	 ×1	 ×1セット
⑦断熱材A	⑧ファスナー	⑨L字管(ガス管)	⑩L字管(液管)	⑪断熱材B	⑫断熱材C
2t×150×20  ⑥ホースカバー合せ目部 貼付用 ×4	 ×2	φ 12.70 φ 15.88 φ 19.05  ×各1	φ 6.35 φ 9.52  ×各1	6t×220×80 (内側巻付用)  ×2 ⑨、⑩L字管と現地配管断熱用	3t×250×120 (外側巻付用)  ×2 ⑨、⑩L字管と現地配管断熱用

(3) 取付寸法図

図1 〈正面から見る〉

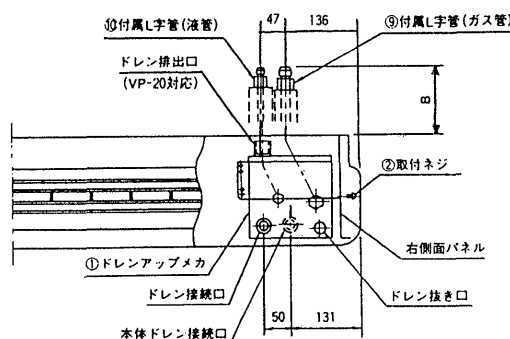


図2 〈右側面から見る〉

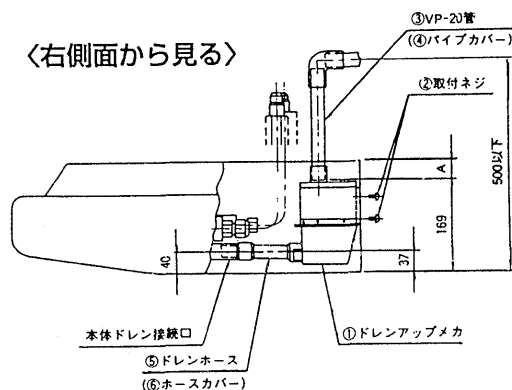
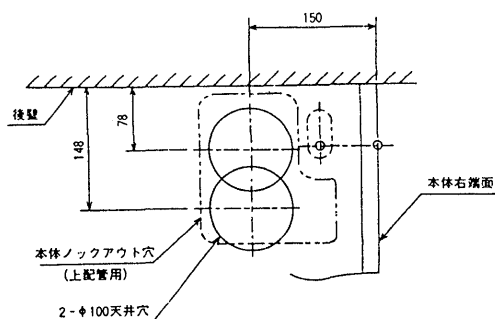


図3 〈天面穴位置〉

●下図の位置に天面穴を開けてください。



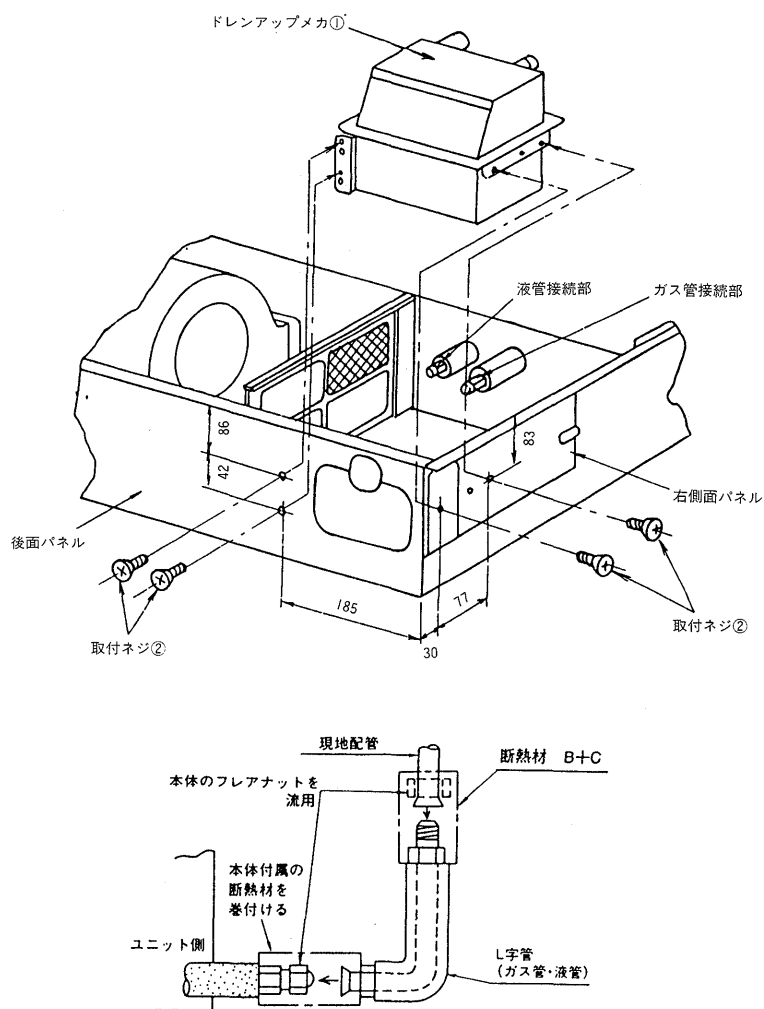
(mm)

	ガス管	液管	A	B
J45形	φ 12.70	φ 6.35	46	210
J71形	φ 15.88	φ 9.52	46	210
J90形	φ 15.88	φ 9.52	106	150
J140形	φ 19.05	φ 9.52	106	150
P112形	φ 19.05	φ 9.52	106	150

(4) ドレンアップメカ取付

- 吸込みグリルとサイドパネル(右)を取外してください。
- 室内ユニットの上配管用ノックアウト穴を開けてください。(図3参照)
- 図4の様にドレンアップメカ①を取付ネジ②(4本)で取付けてください。

図4



※冷媒配管は付属のL字管(ガス管・液管)にて、上側に取出してください。

オプション品（室内ユニット）

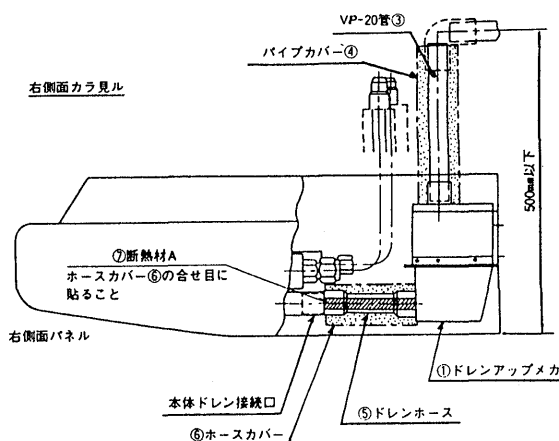
(5) ドレン配管工事

ドレン揚程はユニット下面より500mm迄

- 図5の様にドレンアップメカのドレン接続口と本体ドレン接続口とを、ドレンホース⑤で接続してください。
- ドレンアップメカの排水口に塩ビ用接着剤（現地手配）を塗布し、VP-20管③を接続して、次にパイプカバー④を巻いてください。

※ドレンアップメカから外部に至るその間で、ドレン配管は裸部分がない様、全て断熱材を施してください。

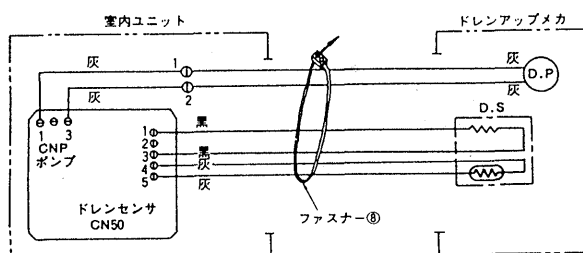
図5



(6) 電気配線

- 図6に従って電気品箱内のコントローラボードにコネクタ接続をしてください。
- コントローラボードのCN50には短絡コネクタ（不要になります）がついていますので取外してください。

図6



記号	名称
I.B	室内コントローラボード
CN50	コネクタ<ドレンセンサ>
CNP	コネクタ<ドレンアップメカ>
D.P	ドレンアップメカ
D.S	ドレンセンサ